

障害のある人となない人がともに 安心して暮らせるまちを目指して

障害のある方や高齢の方など、すべての人が安心して安全に生活できるよう、身近な地域で支援サービスが受けられることは大変大切なことです。市は、市内事業者と協力し、障害者支援に携わる人材の確保・定着に取り組んでいます。



ヘルパー就職相談会を開催

市内の障害者支援サービス事業所の担当者から、施設概要や採用情報を直接聞くことができます。再就職を希望する方や介護資格を取得した方、職歴を生かしてボランティアをしたい方など、さまざまな相談をお受けします。相談会に参加する市内事業所は市ホームページでお知らせします。直接会場へ。

時 12月8日(月)・9日(火)、午前10時～午後4時
場 市役所1階 多目的プラザ
問 障害福祉課・内線1516

都福祉人材センター多摩支所でも相談できます

市内には都福祉人材センター多摩支所があります(左下図)。同支所は、多摩地域における福祉施設や介護事業所への就労支援を拡充するため6月に開設されました。福祉の仕事の紹介や斡旋のほか、相談等にも対応しています。

所在地 曙町2-34-13オリ
ンピック第3ビル7階(JR立川駅徒歩5分)▼開所時間 午前9時～午後5時(土曜・日曜日、祝日、年末年始を除く)▼相談受付 午前9時～11時30分、午後1時～5時(土曜・日曜日、祝日、年末年始を除く)
問 都福祉人材センター多摩支所
☎(565)8422 HP <http://www.tcsww.tvac.or.jp/jinzai/>



さまざまな支援があります

障害には、身体障害、知的障害、精神障害、難病などがあり、障害に応じて、次のようなさまざまな支援があります。

- 居宅介護 居宅での入浴・排泄などの介護、調理・掃除などの家事、生活等に関する相談・助言、その他生活全般にわたる援助を行います。

- 重度訪問介護 重度の肢体不自由者または重度の知的障害、精神障害により行動上著しい困難のある障害者で常時介護を必要とする方に対し、前述の居宅介護や外出時における移動中の介護を総合的に行います。
 - 同行援護 視覚障害により移動に著しい困難のある方に同行し、移動に必要な情報を提供するとともに援護等を行います。
 - 行動援護 知的障害、精神障害により行動上著しい困難があり、常時介護を必要とする障害のある方に対し、行動時の危険を回避するために必要な援護や外出時の介護などを行います。
 - 移動支援 障害により屋外での移動が困難な方に対し、外出のための支援を行います。
- くわしくはお問い合わせを。
問 障害福祉課・内線1516

ヘルパーの仕事ってどんな仕事?!

市内には、障害のある方を支援するさまざまなサービス事業所があります。利用している方に「サービスを受けてうれしかったこと」、事業所職員の方に「支援に携わっていて感じることをそれぞれ聞いてみました。

利用者の声



太田美由紀さん

ヘルパーさんに感謝

地域生活を始めてから、ヘルパーさんにサポートしてもらいながら、生活しています。障害が重度になり、大好きな料理や手芸をあきらめていたけれど、ヘルパーさんが来てくれることで一緒に料理や手芸作りをすることができます。そのほかにも生活を送る上でいろいろなことを手伝ってもらって生活が成り立ち、楽しく過ごせます。私の生活をサポートしてくれて、ありがとう。

施設の方の声



市内事業所コーディネーター 塚越真樹さん

今でも心に残っている 利用者さんの言葉

最初はヘルパーの仕事には興味が薄く、上手にできないこともありました。先輩や同僚と一緒に支え合いながら働いていくうちに、ヘルパーの仕事は奥が深く、人の生活や笑顔を守る大切な仕事だと気が付きました。利用者さんが活力を取り戻し、「あなたは私の家族だ」とおっしゃられたとき、ヘルパーの仕事が好きになり心に残っています。

広くて深い仕事です

利用者さんの生活スタイルはさまざまで、ニーズもさまざまです。まさに十人十色なので、そこに、この仕事の魅力が全部つまっているように感じます。ヘルパーさんをサポートする立場としては、まだまだ未熟な私ですが、利用者さんやヘルパーさんと協力し合いながら、よりよい支援を模索する毎日に、とてもやりがいを感じています。



市内事業所
コーディネーター
永田真人さん

※市内のサービス事業所は、都福祉保健局ホームページの東京都障害者サービス情報 <http://www.shougai-fukushi.metro.tokyo.jp/> から検索できます。